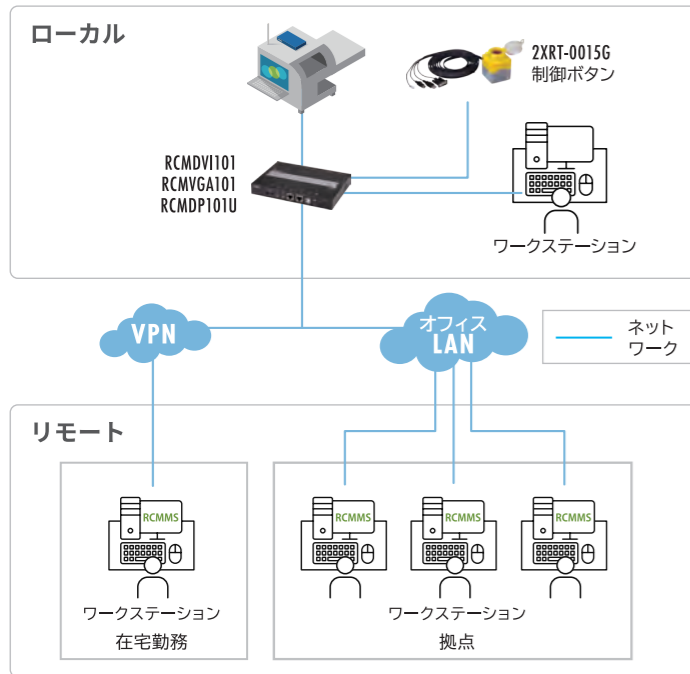


管理ソフトRCMMS「Advance版」



リアルタイムパネルアレイ搭載

接続装置のリアルタイム画面を手元のPC画面に一覧表示にて監視。また一覧表示からダブルクリックで瞬時にリモートアクセス可能。

ログの記録

アクセス履歴やアラート検知などのログを装置別に記録でき、.logとして出力にも対応。

RCMデバイスの一元管理

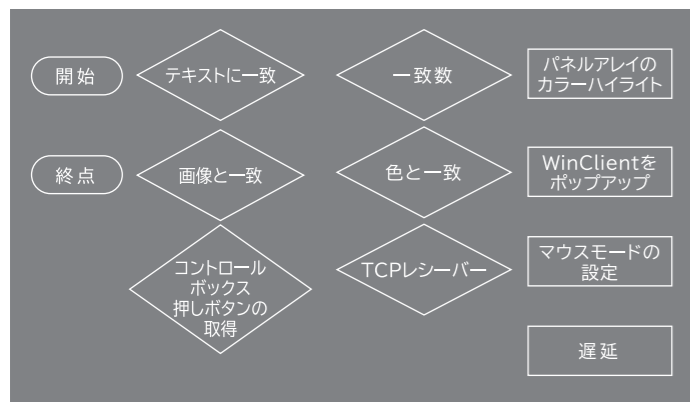
作成した自動化支援機能をネットワーク内のRCMへ一括転送。システムの導入や増設が容易に。

スクリプトエディタ機能

通常、プログラムのコード入力にて行う自動化支援の作成を、GUIフローチャートで直感的に作成することができます。
(例)テキストに一致、キーボード/マウスの送信、メール送信など

スケジューリング機能

作成した自動化支援を定時毎/繰り返しなど、スケジューリング可能。作成したスケジュールも、エクスポート/インポートによりRCMを一括変更できます。



カスタマイズ要件に対してもご相談ください！

- ・製造装置組み込みタッチパネルとの連携可能！
- ・Linuxマウス同期対応、ソフトウェア対応のファームウェアカスタマイズ！
- ・現地への調査対応が可能！
直接信号を解析して、ご希望に沿ったソリューションをご提供できます。(有償)

型番	RCM VGA101	CN9000
通信方式	TCP/IP 情報・装置系ネットワークと共存可能	
アクセス PC	PC 端末	PC 端末 または KA82 シリーズ
マネジメントソフトウェア	RCMMS	CC2000
タッチパネル対応	○ (要カスタム)	×
特長	IP-KVMの機能に加えて、自動化支援とコントロールボックス対応	既存の設備に負荷をかけずにリモートアクセス可能 [IP-KVM 機能]

ホームページ
<https://www.aten.com/jp/ja/>
カタログに掲載されている情報は更新されることがあります。最新情報やセミナー等、詳しくはウェブ・サイトをご覧ください。

安心して！
製品保証オプション
詳細はWebで

・掲載されている商品名・会社名等は、各社の商標ならびに登録商標です。
・掲載した商品の仕様等は予告なしに変更する場合があります。
・このチラシの掲載内容は2022年5月現在のものです。

お問い合わせ・ご用命はこちらまでお申し付けください

ATEN
ATENジャパン株式会社

東京本社
〒116-0003
東京都荒川区南千住 3-8-4 ATEN ビル
TEL : 03-5615-5810 FAX : 03-3891-3810
E-mail : sales@atenjapan.jp

その他支店情報については右記QRコードからご覧いただけます。

東京支社 九州営業所
大阪支社 名古屋営業所



製造業特化IP-KVMスイッチにて オペレーションの効率化に貢献！

既存装置の自動化・遠隔操作で移動時間の削減を実現
アクセスコントロールボックスで安全対策の強化

RCM DVI 101
1ローカル/リモート
アクセス共有
1ポートDVI KVM Over IP



2XRT-0015G
IP-KVMアクセス
コントロールボックス



自宅や他拠点からのリモートアクセスを可能にする「Over IP-KVM」スイッチが
自動化支援機能とアクセスコントロールボックスに対応

Over IP-KVMスイッチ

API / オートメーション

ローカル優先権限

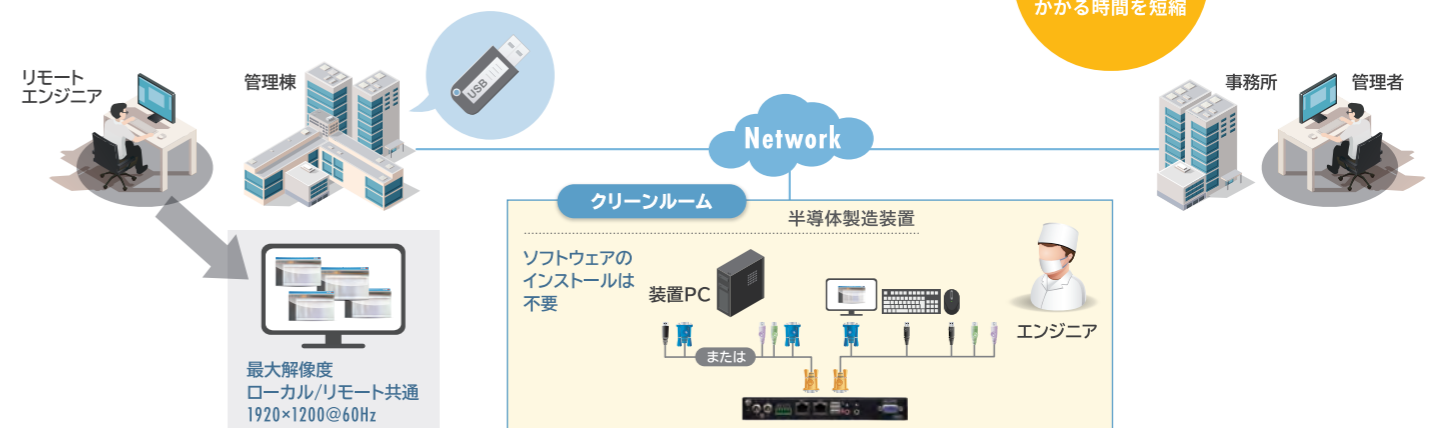
Over IP-KVMスイッチ

■ 特長

- ・オペレーターは現場に行かず遠隔操作が可能 (BIOS変更、データ転送も可能)
- ・移動時間の短縮 & 作業効率の向上
- ・バーチャルメディア/オーディオ対応
リモートからログファイルの転送、レシピのコピーも可能。
PCの音声もリモートから出力。
リモートでもアラームを逃さず迅速な障害対応。

Point

緊急対応や
メンテナンスで
現場に入るまでに
かかる時間を短縮



■ 自動化支援機能

OCR、マウス/キーボードの自動制御より、定常的な作業を自動化し作業負担を軽減



既存システム統合のためのオープンAPI

オープンAPI

自動化支援機能は、API / DLLを公開しています。既存の生産管理システムへスムーズに連携させることが出来るほか、これまでシステム連携できなかった装置も連携可能に。



送キー
(キーボードの自動制御)

送キー/送マウス機能

キーボード及びマウスの操作を自動化することが可能。面倒なパスワード入力やアラート処理をボタンひとつで実行することで、オペレーション負担を軽減。Windows Virtual-Key (位置、クリック、ホールド可能)



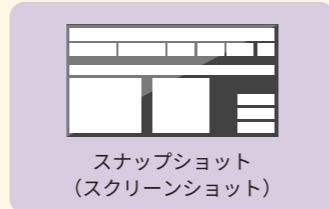
送マウス
(マウスの自動制御)



光学文字認識
(OCR)

光学文字認識 (OCR)

画面に表示された文字・数字をデータとして読み込むことが出来るほか、色および画像の一致判定をすることが可能！
※フォントへの対応はカスタマイズが必要となります



スナップショット
(スクリーンショット)

スナップショット機能

RCM本体にスクリーンショット機能を搭載。定期的なデータの取得やエラー発生時の状況を自動的に保存することが可能！

■ ケーススタディ

日常操作の自動化支援

毎日同じ操作をするため、クリーンルームに入室する必要があり、作業外の時間と手間がかかってしまう

RCM導入

送キー/送マウス機能により ボタンひとつでかんたん実行

- ・オペレーターの移動時間、負担を削減
- ・スケジュール機能で定時に自動実行
- ・バーチャルメディア対応データの出し入れも可能



管理棟でリモート操作

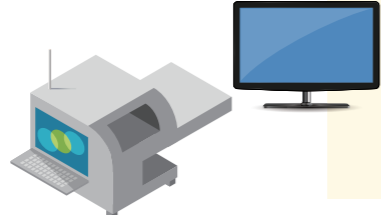
既存生産システムとのAPI/DLL統合

製造設備が既存の生産システムとの連携に対応しておらず、手作業によるデータの転記作業や監視員の配置が必須

RCM導入

オープンAPI/DLLの提供で 表示データを既存システムへ連携可能に

- ・毎日生産締め時間に手動で転記
ヒューマンエラーのリスク
- ・データの取得回数が少ない
操業データが不足し、改善が進まない



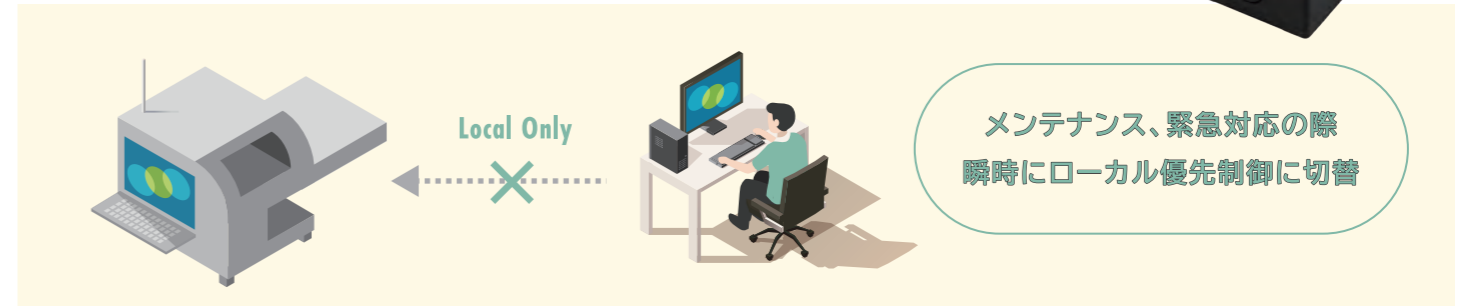
- ・OCRで画面文字を読み取り、データ化
自動化支援によりオペレーターの負担軽減
- ・生産管理システムとデータ連携
取得データが増えて生産状況を把握できるように

■ 安全対策

コントロールボックス導入でリモート操作の有効/無効を瞬時に切替可能

IP-KVMアクセスコントロールボックス2XRT-0015G

- ・ローカルコンソール側のユーザーが操作ボタンを押すだけで、リモートの操作権限を有効/無効に切替可能
- ・USBバスパワー設計 - 外付け電源アダプター不要
- ・長さ5mのケーブルにより柔軟なセットアップを実現



メンテナンス、緊急対応の際
瞬時にローカル優先制御に切替

コントロールボックス2XRT-0015G導入により
「SEMI S2：環境、健康、安全に関するガイドライン」へ準拠

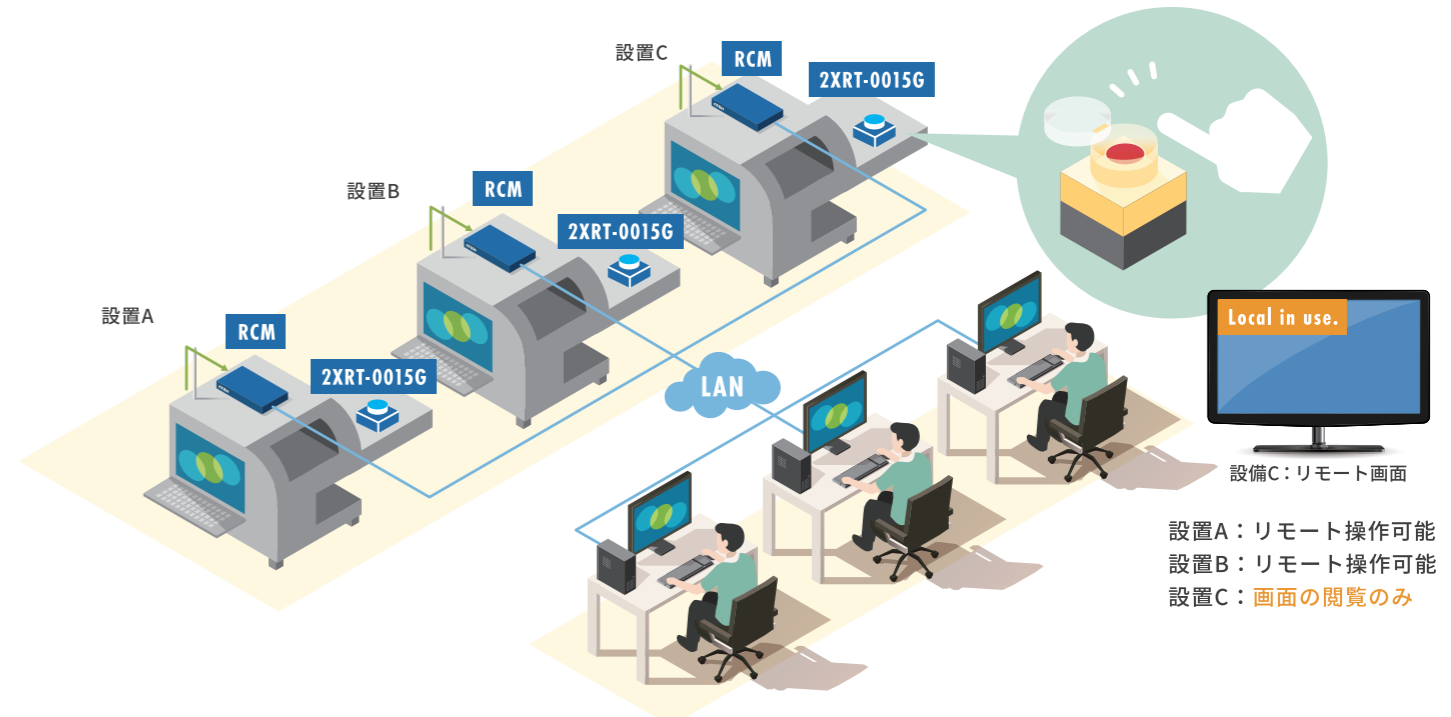
■ ケーススタディ

コントロールBOX連携

- ・リモート操作を考えているが、現場作業もあるためリモート/現場間の連携が不安
- ・メンテナンス作業の際、リモート側が誤って操作しないよう安全対策システムを構築したい
- ・突然のトラブル発生時、瞬時にリモート操作の制御をしたい

導入後

- ・リモート操作を受け付けなくすることで、**リモート/現場間の関係ミスによる事故の発生を防止**
- ・ボタンひとつのかんたん操作で、メンテナンス時の**環境(アクセス制限/リモート側画面通知)**を構築
- ・現場の**トラブル発見から初期対応までの時間を短縮**



設備C：リモート画面

設置A：リモート操作可能
設置B：リモート操作可能
設置C：画面の閲覧のみ